

整理番号
No ー

※事務局記入

令和 3年 10月 20日

文化庁 令和3年度食文化機運醸成事業

食文化ミュージアム

応募申請書

食文化ミュージアム事務局御中

代表者氏名 食文化 太郎

下記のとおり、食文化ミュージアムに応募いたします。

記

1 申請団体及び担当者の情報

申請団体名（フリガナ）	鉄道食文化博物館	
代表者職氏名	食文化 太郎	
団体所在地	〒123-0000 東京都 千代田区 霞が関 ○丁目○番地	
担当者 情報	所属部署	広報課
	氏名	食文化 花子
	電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
	メールアドレス	shokubunka@×××.ne.jp

2 掲載する施設の情報

施設名	鉄道食文化博物館
掲載カテゴリ (該当のみ残す)	① 博物館／美術館
所在地	〒123-0000 東京都 千代田区 霞が関 ○丁目○番地
施設の概要 (800文字以内)	施設の概要説明
施設で体験等ができる 食文化と活動内容 (800文字以内)	○○講座、○○体験、地元の○○という郷土料理の紹介・飲食等

H P 掲載用	食文化名称	食堂車食文化
	キャッチコピー (50文字以内)	時代の流れと共に食堂車で提供されてきた食事を取り巻く文化
	説明文 (250文字以内)	日本初の食堂車が1899年に山陽鉄道で運行を開始して以来、時代の流れと共に、食堂付き列車は長距離列車移動の乗客を中心に人気を博してきました。 食堂車食文化を後世に伝えるため、以前新幹線や特急の食堂車で出されていた鉄道食を博物館併設のレストランで提供しています。 館内では食堂車を取り巻く歴史を学ぶことができ、レストランでは窓際の席で行き交う列車を眺めながら、当時の懐かしい味をお楽しみいただけます。
	団体HP URL	https://www.shokubunka.×××.jp
	掲載用の画像 (2-5枚)	データサイズW960×H720以上、解像度72dpi、 データ形式PGBカラー/JPG or PNG

3 食文化ミュージアムの関連情報ページに掲載するイベント情報

企画展、シンポジウム、ワークショップなどのイベント情報の記載を希望される場合、詳細を記載ください。※2022年2月末までに開催するイベントに限ります。

イ ベ ン ト 名 称	食堂車食を体験しよう！おうちで参加、オンラインクッキングイベント
開 催 期 間	2021年 12月 1日 (水)
開 催 時 間	11:00 ~ 13:00
開 催 場 所	オンライン (Zoom開催予定)
H P 掲 載 用 の イ ベ ン ト 概 要 (100文字以内)	オンラインで食堂車の歴史について学ぶとともに、食堂車食を体験する料理教室イベントを開催します。 当日のメニューは、当時の食堂車で人気を博していたオムライスの予定です。
休館日(ある場合)	月曜日
備 考	イベントの開催情報は変更になる場合がございます。

4 申請にあたっての留意事項

- (1) 応募申請書への記入漏れがないようにお願いします。別途資料や DVD の説明書類は受け付けません。
応募申請書と食文化ミュージアム掲載用の写真データのみメールでご提出ください。
- (2) 応募確認のお知らせや応募書類の返却は致しかねます。
- (3) 申請内容について事務局より問い合わせを行うことがございます。
- (4) 認定結果につきましては、事務局よりご連絡差し上げます。
- (5) 提出書類の不足や未記載があった場合は認定の対象とならないためご注意ください。

5 応募期間

令和3年10月18日(月)から12月17日(金)まで

【問い合わせ先】

食文化ミュージアム事務局

メール：museum@foodculture.jp

※問い合わせは原則電子メールにて承っております。審査の内容に関する質問にはお答えできません。